

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年11月06日

計画の名称	島田市公共下水道整備事業												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	島田市												
計画の目標	下水道の整備を行い、生活排水などの汚水浄化により、自然環境を保全する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	201	A	201	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道処理人口普及率を10.6%(H28)から10.7%(H29末)に増加。 公共下水道処理人口普及率 下水道を利用可能人口(人)/住民基本台帳総人口(人)×100	H28当初 11%		H29末 11%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	島田市	直接	島田市	管渠(汚水)	新設	島田処理区污水管渠整備 (未普及解消)	污水管 200~300mm L=1,00 5m	島田市						186	-	
	A07-002	下水道	一般	島田市	直接	島田市	管渠(汚水)	新設	効率的汚水処理整備計画 策定事業	アクションプランの策定	島田市						3	-	
	A07-003	下水道	一般	島田市	直接	島田市	管渠(汚水)	新設	事業計画策定業務	下水道法改正に伴う計画策定	島田市						12	-	
												小計						201	
												合計						201	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

都市基盤部内で評価を実施した。

事後評価の実施時期

平成30年11月

公表の方法

島田市ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

下水道の整備を計画的かつ効率的に実施することで下水道人口普及率の目標を達成し、生活排水などの汚水浄化による自然環境の保全に寄与することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後はアクションプランに基づき重点計画として、より一層計画的かつ効率的に汚水管渠整備をすすめていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道人口普及率	
	最終 目標値	11%
	最終 実績値	11%
最終目標値10.7%に対し最終実績値が10.9%となり、目標値を上回る実績値となった。		



(参考様式2) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	島田市公共下水道整備事業		
計画の期間	平成28年度～平成29年度 (2年間)	交付対象	島田市

